

# 資料 5

## 木質バイオマスの動向に関する資料

令和元年 1 2 月

一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会

表-1. 燃料調達量の推移 (燃料材需給動向調査)

単位：絶乾トン (ペレット、一般廃棄物、建築廃材廃棄物は換算なし)

燃料種類	換算方法	2017年度		2018年度 (平成30年度)								2019年度 (令和元年度)					
		通期計	前四半期比	第1四半期 (4-6)		第2四半期 (7-9)		第3四半期 (10-12)		第4四半期 (1-3)		通期計	第1四半期 (4-6)		第2四半期 (7-9)		通期計
未利用木質	針葉樹 丸太	絶乾トンへ換算	126,879	47,273	-	43,269	92%	48,022	111%	49,043	102%	187,606	54,937	-	58,995	107%	113,932
	国内チップ	絶乾トンへ換算	1,158,102	297,741	-	339,241	114%	316,140	93%	331,468	105%	1,284,591	286,418	-	331,342	116%	617,760
	広葉樹 丸太	絶乾トンへ換算	2,816	571	-	1,111	195%	166	15%	363	220%	2,210	359	-	575	160%	934
	国内チップ	絶乾トンへ換算	12,240	7,204	-	14,933	207%	5,168	35%	6,852	133%	34,156	9,139	-	11,534	126%	20,673
	国産ペレット	換算なし	3,561	942	-	217	23%	1,227	566%	4,268	348%	6,654	548	-	1,373	250%	1,921
国産その他	絶乾トンへ換算	38,820	13,729	-	6,475	47%	6,624	102%	3,852	58%	30,680	3,788	-	4,617	122%	8,405	
			1,342,417	367,460	-	405,245	110%	377,346	93%	395,847	105%	1,545,897	355,188	-	408,437	115%	763,625
一般木質	針葉樹 丸太	絶乾トンへ換算	11,656	3,205	-	3,023	94%	3,647	121%	3,900	107%	13,775	4,722	-	3,965	84%	8,687
	国内チップ	絶乾トンへ換算	349,642	108,369	-	111,619	103%	130,940	117%	132,786	101%	483,714	120,639	-	121,109	100%	241,748
	広葉樹 丸太	絶乾トンへ換算	274	1	-	3	381%	9	280%	8	89%	21	449	-	470	105%	919
	国内チップ	絶乾トンへ換算	1,354	315	-	68	21%	170	251%	292	172%	845	4,468	-	4,017	90%	8,486
	海外チップ、ペレット	絶乾トンへ換算	100,802	198,834	-	181,449	91%	127,685	70%	152,427	119%	660,395	134,663	-	171,269	127%	305,932
その他工場残材	絶乾トンへ換算	47,292	43,374	-	36,849	85%	43,814	119%	41,303	94%	165,340	34,324	-	34,722	101%	69,045	
			511,019	354,097	-	333,011	94%	306,265	92%	330,717	108%	1,324,090	299,265	-	335,552	112%	634,817
農作物	PKS	絶乾トンへ換算	486,165	108,583	-	123,838	114%	126,095	102%	107,805	85%	466,321	105,936	-	157,801	149%	263,737
	その他	絶乾トンへ換算	5,806	0	-	0	0%	0	0%	0	0%	0	0	-	0	0%	0
残渣			491,971	108,583	-	123,838	114%	126,095	102%	107,805	85%	466,321	105,936	-	157,801	149%	263,737
廃棄物	一般廃棄物	換算なし	31,681	1,635	-	1,344	82%	441	33%	515	117%	3,934	763	-	808	106%	1,571
	建築廃材廃棄物	換算なし	257,210	36,444	-	39,826	109%	31,925	80%	26,075	82%	134,270	25,783	-	38,667	150%	64,450
			288,891	38,079	-	41,170	108%	32,366	79%	26,589	82%	138,205	26,546	-	39,475	149%	66,021
その他	換算なし	1,497	316	-	309	98%	253	82%	241	95%	1,119	227	-	477	210%	704	
			2,635,795	868,536	-	903,572	104%	842,325	93%	861,199	102%	3,475,631	787,162	-	941,742	120%	1,728,904

注1) 令和元年度は、調査対象となる発電所が増え、回答が得られた発電所の入れ替わりがあったため、平成29年度、平成30年度とは単純に比較出来ない数値となっている (年度の第1四半期から第4四半期までに連続して有効回答があったのは、平成29年度45発電所、平成30年度57発電所。令和元年度は59発電所。)

注2) 燃料調達量は、一律に比較するために絶乾トンに変換しているが、木質ペレット、廃棄物及びその他は含水率が不明なため換算なしの数値となっている。

図-1. 燃料調達量の推移 (燃料材需給動向調査)

燃料調達量 (トン)

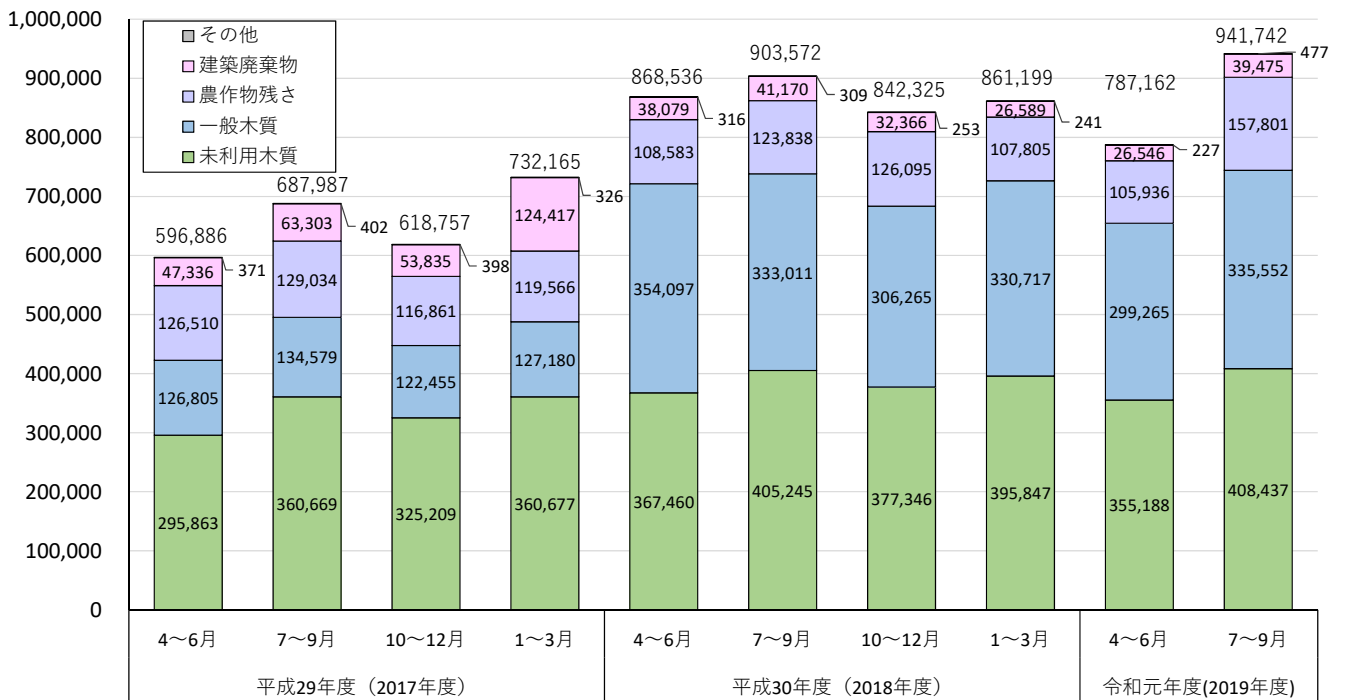


図-2. 木質バイオマス発電所の燃料調達量内訳（令和元年度累計）

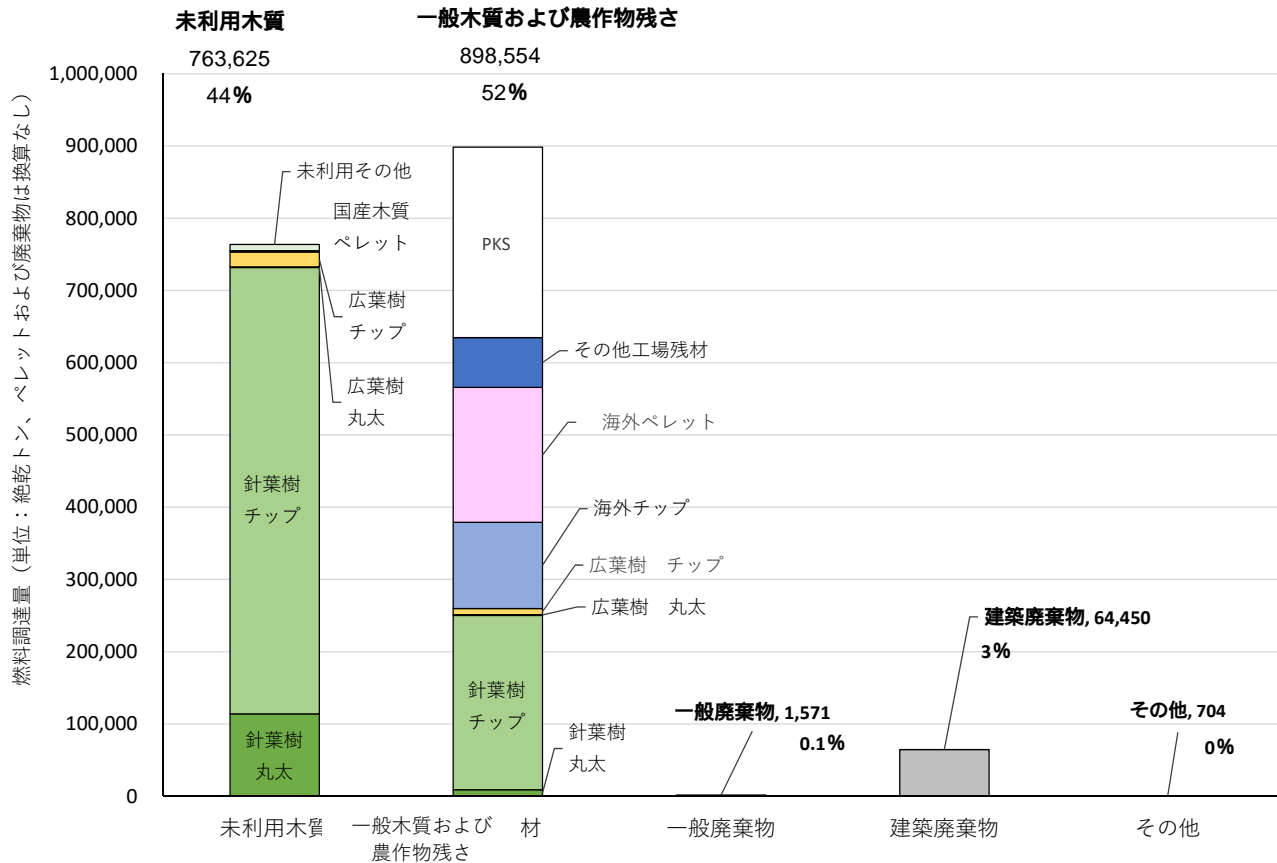
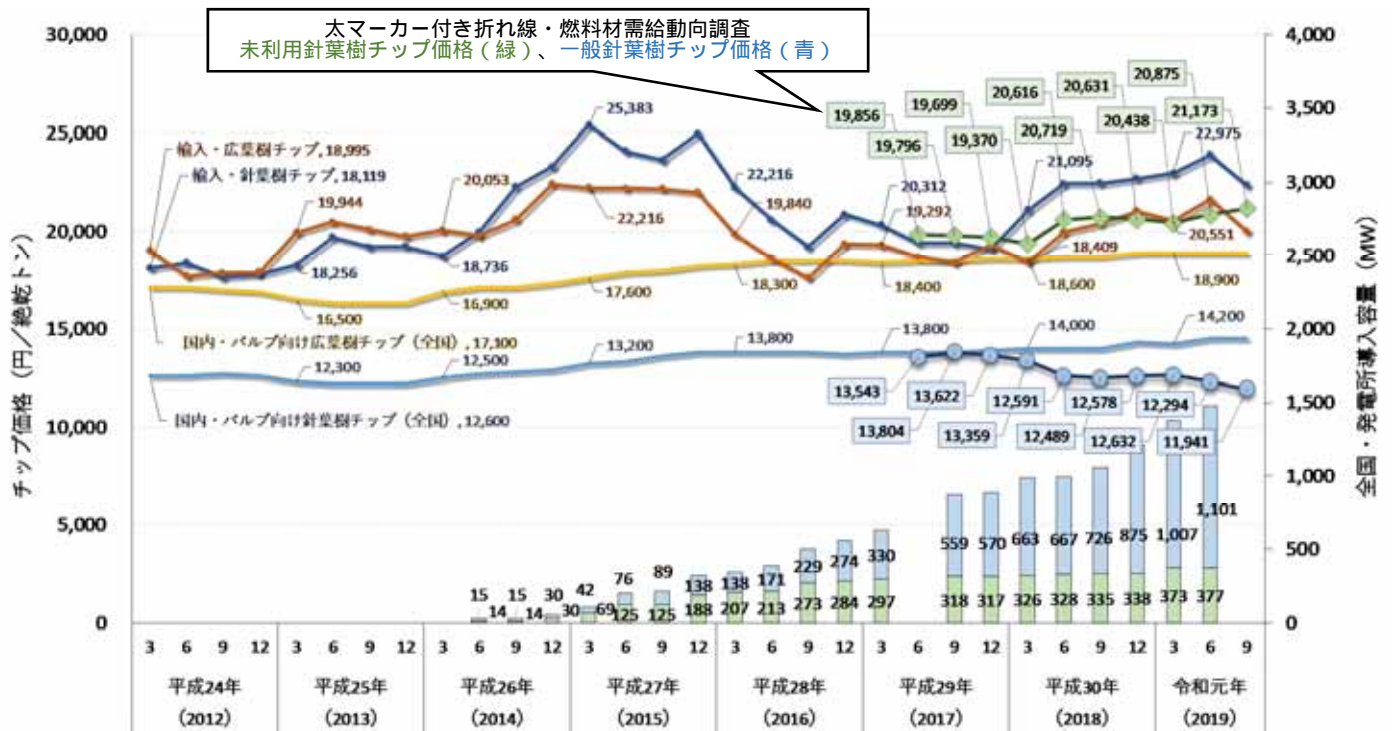
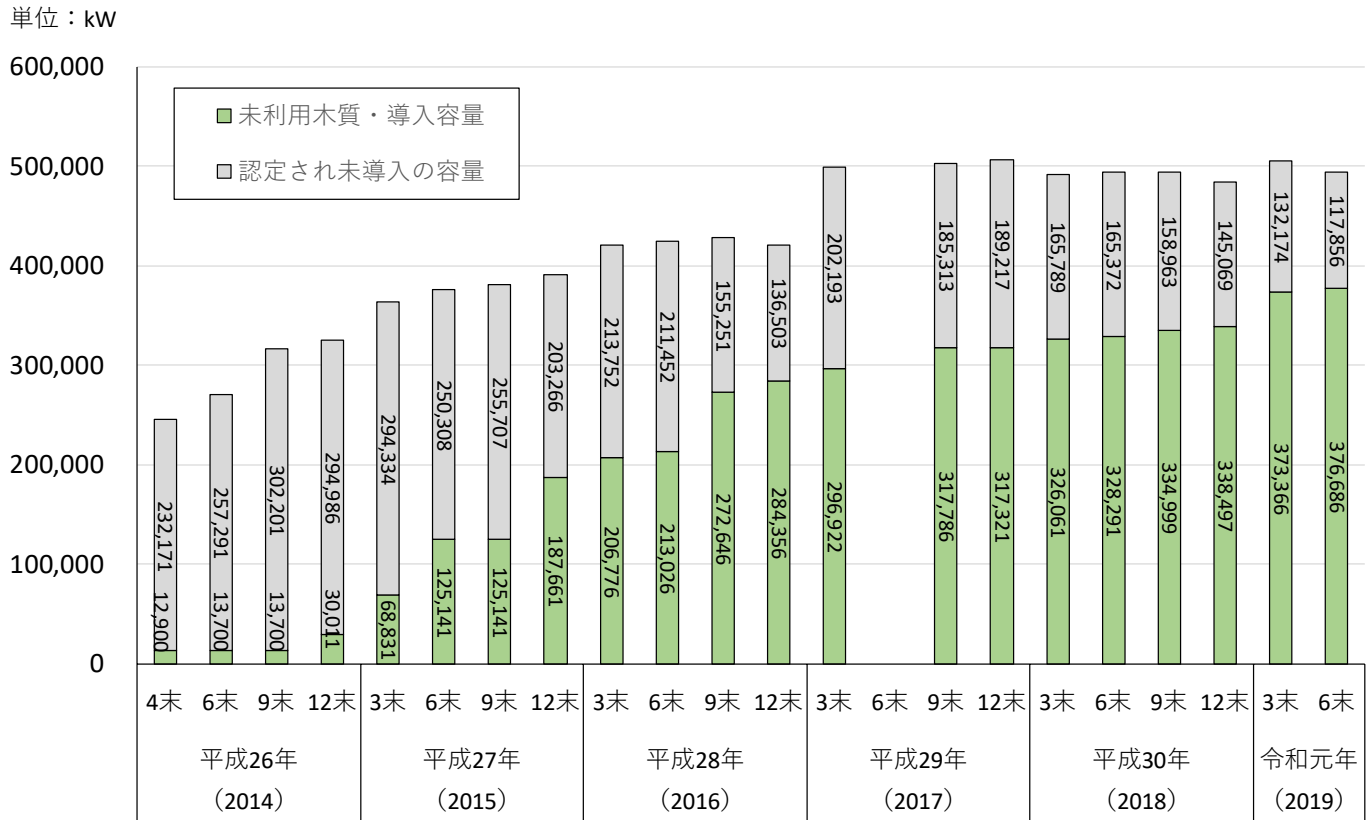


図-3. 製紙用チップ、および燃料材チップ（針葉樹）価格推移



- 注3) 輸入チップは、財務省「貿易統計」より（CIF 価格で、国内運賃、引取消費税、商社マージンは含まない価格）
- 注4) 国内チップは、農林水産省「木材価格統計」より（チップ会社渡し価格、消費税込み）
- 注5) 針葉樹未利用チップおよび針葉樹一般チップは、「燃料材需給動向調査」より（発電所着価格、消費税抜き）
- 注6) 発電所導入容量（積上げ棒グラフ）は、資源エネルギー庁公表資料より（単位 MW）

図 - 4 . 未利用木質バイオマス発電所の FIT 認定量・導入量の推移



- 注7) 資源エネルギー庁公表データより（2017年6月末は公表なし）
- 注8) 移行導入は除く

表 - 2. 令和元年以降に稼働を開始する木質バイオマス発電所（未利用木質、および一般木質および農作物残さ）

発電所と稼働開始時期			都道府県	地方別発電所容量（単位：kW）										
				北海道	東北	関東甲信	中部北陸	近畿	中国	四国	九州			
2019年 (令和1年)	2月	大仙バイオマスエネルギー	秋田県		7,050									
	2月	ウインドスマイル	北海道	1,995										
	2月	響灘火力発電所（石炭混焼）	福岡県											112,000
	3月	七ッ島バイオマスパワー（注3★）	鹿児島県											49,000
	3月	釧路火力発電所（石炭混焼）	北海道	100,000										
	4月	北海道バイオマスエネルギー	北海道	1,997										
	6月	サラ	岡山県							10,000				
	6月	MPM王子エコエネルギー	青森県		74,949									
	6月	独楽矢祭	福島県		45									
	7月	エア・ウォーター山口	山口県								112,000			
	7月	サーラeパワー（注3★）	愛知県				22,100							
	夏	新宮フォレストエネルギー合同会社	和歌山県						1,764					
	9月	伊万里グリーンパワー	佐賀県											46,000
	10月	横須賀バイオマスエネルギー	神奈川県			6,950								
	10月	豊前バイオマス発電所（注3★）	福岡県											74,950
	10月	山陽小野田バイオマス発電(株)	山口県								1,999			
	10月	CEPO半田バイオマス発電所（注2☆）	愛知県				50,000							
11月	西風新都バイオマス発電所	広島市								7,100				
12月	エフオン壬生発電所	栃木県			18,000									
12月	北海道再生可能エネルギー	北海道	1,950											
2019年計				105,942	82,044	49,350	72,100	1,764	131,099	0	281,950			
2020年 (令和2年)	20年頭	御殿場バイオマス発電所	静岡県				7,100							
	1月	大船渡バイオマス（注3★）	岩手県		68,250									
	3月	DSグリーン発電和歌山合同会社（注2☆）	和歌山県					6,800						
	春	室蘭バイオマス発電所（注3★）	北海道	74,900										
	4月	林ベニヤ産業・木質バイオマス発電所	京都府					6,800						
	4月	ふくおか木質バイオマス発電所	福岡県										5,750	
	4月	中部電力・四日市火力発電所（注3★）	三重県				49,000							
	4月	南部町バイオマスエネルギー	山梨県			800								
	5月	信州ウッドパワー	長野県			1,990								
	6月	新見バイオマスエネルギー	岡山県							1,995				
	9月	日本海水・赤穂第2（注2☆）	兵庫県						30,000					
	夏頃	田村バイオマスエネルギー	福島県		6,950									
	10月	ソヤノウッドパワー	長野県			14,500								
	10月	市原バイオマス発電所（注3★）	千葉県			49,900								
	11月	岐阜バイオマスパワー第2	岐阜県				6,800							
12月	枕崎バイオマスエネルギー	鹿児島県										1,990		
2020年計				74,900	75,200	67,190	62,900	43,600	1,995	0	7,740			
2021年 (令和3年)	1月	中部プラントサービス 多気第2バイオパワー	三重県				1,990							
	3月	海田バイオマスパワー（石炭混焼）	広島県							111,712				
	4月	エア・ウォーター小名浜（注3★）	福島県		75,000									
	6月	苅田バイオマスエネルギー（注3★）	福岡県										74,950	
	7月	沖縄うるまニューエネルギー（注3★）	沖縄県										49,000	
	10月	神栖バイオマス発電所（注3★）	茨城県			50,000								
	10月	伏木万葉埠頭バイオマス発電（注3★）	富山県				51,500							
	12月	エフオン新宮発電所	和歌山						18,000					
2021年計				0	75,000	50,000	53,490	18,000	111,712	0	123,950			

注9) 出典：資源エネルギー庁公表資料、および新聞・ホームページ等公表資料より

注10) 印は、新聞等の公表資料で一部輸入燃料を調達予定としている発電所

注11) 印は、新聞等の公表資料で、輸入燃料を主体として調達予定としている発電所